

あんぜん北陸

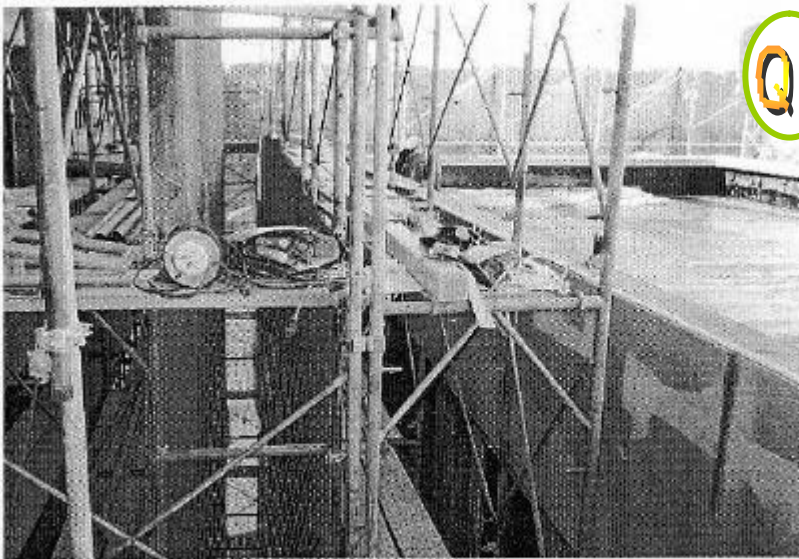
第 114 号 2003.9.1

北陸地方整備局
技術開発・管理部会
工事安全管理分科会

よく見て現場！危険・発見クイズ

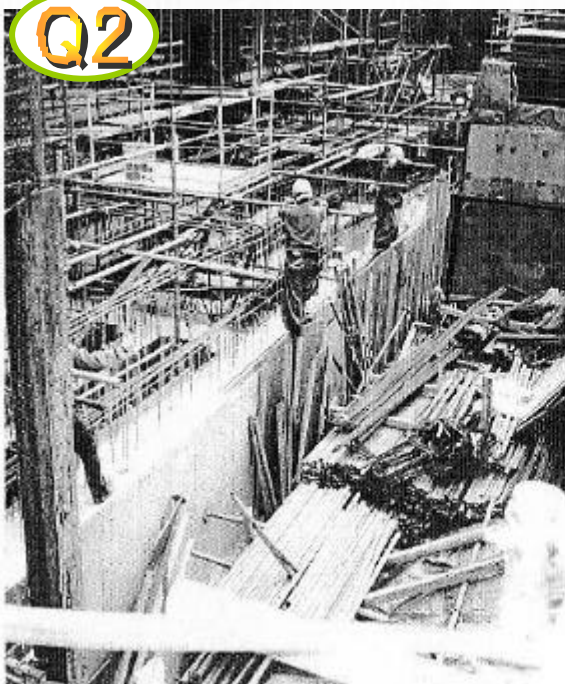
安全スタッフ 2003.8.5/15よ

Q1～Q5の写真の中のどこに危険要因が潜んでいるでしょうか？



Q1

道具を置いていっているの？



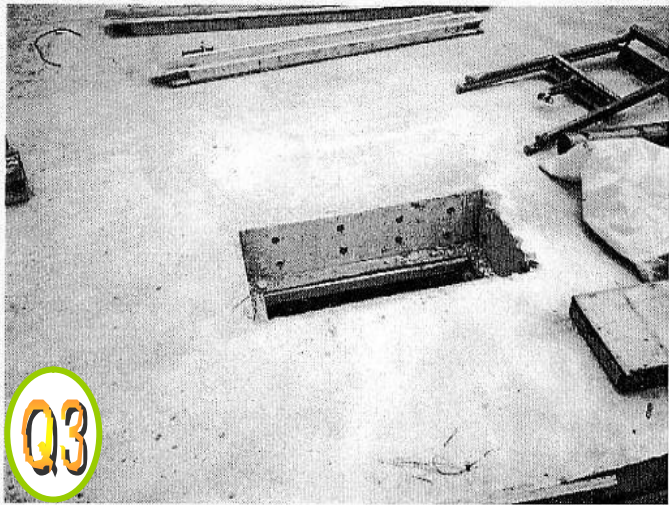
Q2

こりゃ！危ない





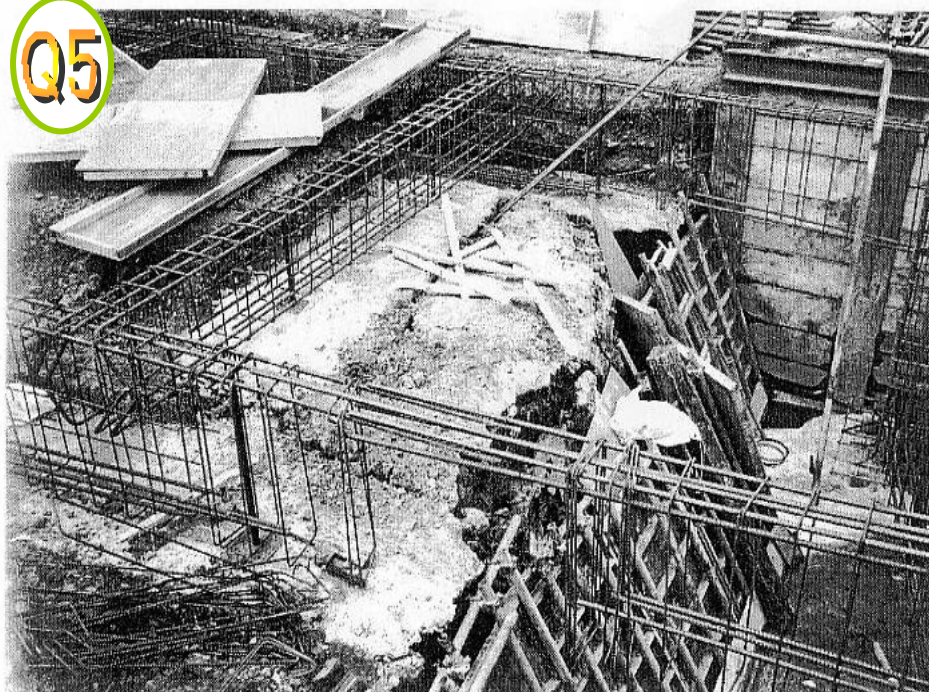
これくらいなら
股げそう...



右の人に危険迫る!?



Q5



地山が変だ！



今月は建設労働災害防止週間です

北陸地方整備局は、毎年9月の第4週(今年は22~28日)を「建設労働災害防止週間」としています。週間中には災害防止大会や安全パトロールなど各種行事が開催されますが、監督職員や工事関係者(現場代理人等)は積極的に参加し、安全について再確認されるようお願いいたします。

クイズの解答

Q1の答え

危険要因

- ・通路、作業床に、資材や器具が放置されて、通行のじゃまになる。
- ・資材や器具等が落下すると、下部の労働者に危害を与える危険がある。

改善のポイント

- ・通路、作業床には、資材や器具等を放置しない。
- ・幅木 (つま先板) を取り付ける。

該当する法と解説

- ・安衛則第540条 通路

作業場に通ずる場所及び作業通路内には、労働者が使用するための安全な通路を設け、かつ、これを常時有効に保持しなければならない。

Q2の答え

危険要因

- ・高所作業であるが、作業床なく、労働者が転落する危険がある。

改善のポイント

- ・作業床を設けて、労働者が転落するのを防止する。

該当する法と解説

- ・安衛則第518条 作業床の設置等

高さ2 m以上の箇所で行う場合には、足場を組み立てる等の作業床を設けなければならない。

作業床の設置が困難なときは、防網を張り労働者に安全带等を着用させる等の措置を講じなければならない。

Q3の答え

危険要因

開口部から、労働者が墜落したり、資材等が下部に落下し、労働者に危険を及ぼす。

改善のポイント

- ・開口部には、囲い等の養生を設ける。

該当する法と解説

- ・安衛則第519条 作業床の端等の囲い等の設置

作業床の端、開口部等で、墜落の危険性のある箇所には、囲い、手すり、覆い等を設けなければならない。

Q4の答え

危険要因

・高所作業車の操作者が、ブームを回転させると、共同作業者がブームに接触し、墜落等の危険性がある。

改善のポイント

・作業計画を作成し、指揮者、合図を定めて作業を行う。

該当する法と解説

・安衛則第 194条の 9 作業計画

作業場所、作業者の種類、能力に応じた作業計画書を作成し、労働者に周知させなければならない。

・安衛則第 194条の 10 作業指揮者

作業計画に基づく作業を実施する様に、作業の指揮を行わなければならない。

・安衛則第 194条の 22 安全帯等の使用

作業床上の労働者に安全帯等を使用させなければならない。

Q5の答え

危険要因

・地山にき裂が発生している。土砂崩壊の危険がある。

該当する法と解説

・安衛則第 361条 (地山の崩壊等による危険の防止)

地山の崩壊の危険のあるときはあらかじめ土止めを設け労働者の立入を禁止する。

・安衛則第 355条 (作業箇所等の調査)

あらかじめ作業箇所及びその周辺の地山を調査し適応する。掘削の順序等を定める。

・安衛則第 360条 (作業主任者の職務)

作業方法を決定し、作業を直接指揮する。

事 故 速 報

(その1)

発生日時	・平成 15年 7月 28日 (月) 午後 4時頃
工事の種類	・橋梁床版工事
事故の状況	・床版型枠パネル張り完了後、次に移動するため桁上を歩いたところ、雨上がりであったため、足を滑らせ転倒した。その際、横桁が腹に食い込み、腎臓を圧迫、損傷。2~ 3週間の安静必要。 (22歳・男性)
事故の原因	・作業員の不安全行動
主な対策	・安全教育の徹底

(その2)

発生日時	・平成 15年 7月 29日 (火) 午後 1時 15分頃
工事の種類	・管路敷設工事
事故の状況	・光ケーブル管路敷設の掘削作業中、街路灯の引き込み電線を切断
事故の原因	・調査中
主な対策	・調査中

(その3)

発生日時	・平成 15年 7月 30日 (水) 午後 4時頃
工事の種類	・道路工事
事故の状況	・間知ブロックをキャリアダンプ (3t)でバック走行で運搬中、左側約 1m下の畑に転落し、キャリアダンプの下敷きになった。肋骨に1箇所ひび。(48歳・男性)
事故の原因	・調査中
主な対策	・調査中

(その4)

発生日時	・平成 15年 8月 1日 (金) 午前 11時 40分頃
工事の種類	・橋梁補修工事
事故の状況	・桁側面ウォータージェットではつり作業中に、吹き出し口に手が当たり、左手人差し指先を長さ 2cm程度切った。約 2週間の通院加療。 (29歳・男性)
事故の原因	・作業員の不安全行動
主な対策	・安全教育の徹底

(その5)

発生日時 ・平成15年8月1日(金) 午後4時10分頃
工事の種類 ・管路敷設工事
事故の状況 ・手押しローラーのバック走行時にハンドホールにつまずいて転落し
右足がローラーの下敷きになり負傷した。右足下腿骨折。(24歳・
男性)
事故の原因 ・調査中
主な対策 ・調査中

(その6)

発生日時 ・平成15年8月5日(火) 午前9時45分頃
工事の種類 ・電線共同溝工事
事故の状況 ・現場代理人が、国道をライトバンで右折した折、反対車線から走行
してきたオートバイと衝突した。打撲。(65歳・男性)
事故の原因 ・調査中
主な対策 ・調査中

(その7)

発生日時 ・平成15年8月5日(火) 午前11時30分頃
工事の種類 ・電線共同溝工事
事故の状況 ・引き込み管路の掘削作業を行っていたバックホウのバケットが水
管引き込み管に埋まっていたA 殻を介して接触したため、水道管の
バルブ金具から外れた。
事故の原因 ・調査中
主な対策 ・調査中

(その8)

発生日時 ・平成15年8月5日(火) 午前11時50分頃
工事の種類 ・道路工事
事故の状況 ・バックホウで型枠パネルを運搬中に、高さ約5.5mにあった光ケ
ブルの架空線を引っ掛け切断した。
事故の原因 ・調査中
主な対策 ・調査中

(その9)

発生日時 ・平成15年8月7日(木) 午前9時55分頃
工事の種類 ・電線共同溝工事
事故の状況 ・管路掘削時に仮設の水道管引き込み栓をバックホウのバケットで
傷させた。
事故の原因 ・調査中
主な対策 ・調査中

(その10)

発生日時 ・平成15年8月18日(月) 午前10時00分頃
工事の種類 ・光ケーブル敷設工事
事故の状況 ・管路埋設のための掘削中、砂利道に埋設された引湯管(100mm程度)を損傷させた。
事故の原因 ・調査中
主な対策 ・調査中

(その11)

発生日時 ・平成15年8月21日(木) 午前11時20分頃
工事の種類 ・橋梁床板工事
事故の状況 ・床板張り出し部型枠の解体中に足を滑らせ後方に転倒し、床板検測用鉄筋で肛門付近を裂傷した。(19歳・男性)
事故の原因 ・調査中
主な対策 ・調査中

(その12)

発生日時 ・平成15年8月25日(月) 午前11時50分頃
工事の種類 ・法面防災工事
事故の状況 ・斜面の転石を除去作業中に、土砂搬出用モノレールのベケット内、道具を取ろうとしてベケット内に入ったときに、バランスを崩しベケットごと後ろ向きに転倒し、顎を負傷した。(23歳・男性)
事故の原因 ・調査中
主な対策 ・調査中